

会議要旨

【開催概要】

会 議 名 称	令和5年度 第1回上牧町子ども・子育て会議
開 催 日 時	令和5年12月20日（水）13:30～14:30
開 催 場 所	上牧町2000年会館 2階 会議室1、2
出 席 委 員 (名簿順表記)	<ul style="list-style-type: none"> ・高原委員・佐野委員・喜田委員・中村委員 ・土井委員・柏原委員・辻井委員・小西委員 ・植村委員・谷口委員・山田委員（代理：森岡様） ・森田委員・藤岡委員・林（美）委員・渡邊委員 ・福井委員・青山委員・松井委員・俵本委員 ・林（栄）委員・辻村委員（代理：日高様） <p style="text-align: right;">（計21名）</p>
欠 席 委 員	・森本委員
事 務 局	健康福祉部こども未来課：寺口課長、水本課長補佐、宮本係長、浅井係長 計画策定委託業者：（株）長大（木原、前田）
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員紹介 3. 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第2期上牧町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について (2) 第3期上牧町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査について (3) 第3期上牧町子ども・子育て支援事業計画策定に向けたスケジュールについて (4) その他 4. 閉会
公 開 / 非 公 開	公開
傍 聴 者	0人
そ の 他	なし

【議事要旨】

	<p>1. 開会 (事務局)</p> <p>2. 委員紹介 (各委員自己紹介)</p> <p>※事前配布資料を確認</p> <p>本日の会議の成立の確認(委員 22 名中 21 名出席)</p> <p>3. 案件</p> <p>(1) 第 2 期上牧町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</p>
事務局	<p>資料の「第 2 期子ども・子育て支援事業計画(現行計画)の概要」を説明。</p> <p>(委員に質問・意見を求める)</p>
委員長	<p>量の見込みと実績値において、資料 1 の 5 ページの 1 号認定の児童数が、令和 4 年度の実績値 127 人に対し、令和 5 年度が実績値 107 人となっている。この要因について、どうお考えか。</p>
事務局	<p>子どもの人数は毎年減少傾向にあるが、1 号認定とは、幼稚園と認定こども園の利用者のことであり、近年、母親が就労している世帯が増えていることから、保育所の利用者が増えていることが要因であると考えられる。</p>
委員長	<p>町内の子どもの総数と 1 号から 3 号までの各子どもの人数をまとめて見れるようにすると、より見やすくなると思われる。</p>
事務局	<p>子どもの人数については、基準日によって人数が変化するため、載せるのは難しい。</p> <p>(2) 第 2 期上牧町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査について</p>
事務局	<p>資料の「第 2 期上牧町子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査票(素案)」を説明。</p> <p>(委員に質問・意見を求める)</p>
委員	<p>質問数が多いが、一般的に Web アンケートにおいて適切な量であるのか。また、回答者の属性を最初に聞いているにも関わらず、問 9 にて父親と母親のそれぞれ</p>

事務局	<p>れの就労状況を聞いているのはなぜか。集計時にクロス集計すれば良いのではないか。</p> <p>Web アンケートにおいて一般的に適切な設問数であるのかは不明であるが、多い方と思われる。また、問9については、共働きの家庭の場合、父親と母親のそれぞれの就労状況を把握する必要があるため、当設問においてクロス集計はしない考えである。</p>
委員 事務局	<p>設問数が多いため、減らせる箇所は減らしていただけたらと思う。</p> <p>事務局側で検討させていただく。</p>
	<p>(3) 第2期上牧町子ども・子育て支援事業計画策定に向けたスケジュールについて</p>
事務局	<p>資料の「第2期上牧町子ども・子育て支援事業計画スケジュール」を説明。</p> <p>(委員に質問・意見を求めるが、質問・意見はなし)</p>
教育総務課	<p>(4) その他</p> <p>学校適正化に向けた、上牧中学校の統廃合について説明させていただく。</p> <p>統合時期については、基本設計業務において、令和8年度に統合できる目処が立った。このことは、学校適正化通信の11月号にて周知済である。</p> <p>次に、新校舎等の整備の詳細について説明させていただく。</p> <p>校舎は全面新築の4階建ての建物であり、現在の上牧中学校のグラウンド部分に整備する考えである。生徒の方々には、新校舎等の建築期間中も既存の校舎を使用させていただく。</p> <p>新校舎等の建設は、令和6年10月開始し、令和7年12月完成予定であり、敷地内に旧体育館の基礎が残っているため、建設工事の前の令和6年度の中学校の夏休み期間に調査を行う予定である。</p> <p>工事完了後は、引っ越し作業を行い、令和8年の4月に開校する。開校後も既存校舎の解体や、グラウンドの整備、外装工事をする必要があり、全ての工事が完了するのは令和10年の3月である。</p> <p>次に、ソフト面について説明させていただく。</p> <p>学校名、教育方針、PTA関係等については、現在、統合準備委員会という組織を設置し、検討・準備を進めている。</p> <p>学校名は、令和5年の8月から9月にかけて公募を行っており、年度内に決定する予定である。校歌や校章については、学校名決定後に検討を進める。</p> <p>制服については、生産事業者は既に決定しており、今後、できる限り生徒や地域住人の意見を取り入れながらデザインの検討を行う予定である。</p> <p>学校教育の特色作りとして部活動に関して、児童生徒の方を対象にアンケー</p>

事務局	<p>ト調査を行った。今後、アンケート結果をもとに、検討を進める。</p> <p>通学に関しては、事務局と中学校の校長先生とで今年度の夏休み期間中に現地調査を実施済みであり、生徒の安全面、健康面、その他、学習への影響も考慮しながら、検討を進めていく。</p> <p>中学校の統合に関する情報については、広報またはタウンミーティングにてお知らせしているが、事業完了の目処が立ち次第、改めて説明の場を設けたいと考えている。</p> <p>次年度以降より、認定こども園の検討委員会の設置を検討している。本会議の委員の方々には、委員として出席いただきたい。</p> <p>次回会議は3月下旬に開催予定である。</p> <p>(特になし)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
-----	---